

池原社長

上半期が終わりました。9月に入り長雨が続きました。先日、父(会長)の7回忌法要を遣りました。この時ばかり、晴れました。これも亡き父が晴れを呼んだのだと思います。本当に良かったです。

法要を遣る事は『故人を偲ぶ』です。遺稿本のタイトル『頑張しかない』とお墓の『頑張しかない』の言葉を改めて思い浮かべ、自ら励ましました。

いよいよ後半戦が始まりました。決算に向け、全社一丸となって『頑張しかない』

追伸：本来は『頑張るしかない』と記載すべき所ですが、『頑張しかない』は父自筆の言葉です。

池原マネージャー

今年は8月終わり頃から寒くなってきて、あっというまの夏だったような気がします。スポーツの秋ということで、これまでは週1日しか行けていなかったジムに、週2回行くようにしております。始めは仕事しながらなので、行くのがきつかったのですが、行くようになると習慣化したのか行くのが大変ではなくなりました。

仕事も同じだと思いますが、何でも新しいことをやり始めるのは大変ですが、習慣化するまでやり続けることが大事ですね。

ジムに週2日行くことが習慣化したのは良かったのですが、毎日晚酌するのも習慣化してしまいました苦笑。特に運動後のビールが最高で、折角運動しているのに、カロリーを摂り過ぎていないか心配している今日この頃です。

第三ブロック 寺谷ブロック長

秋ですねえ～(*^^)v

近所の郷土資料館で、もののけフェア開催！暇つぶしに入ってみた。(^^;

千葉県の香取市に伝わる河童の妙薬…『十三枚本世散』^{じゅうさんまいほんせいさん}ってなんだ？

河童伝説の中で河童が人間や馬に悪戯をし、その人間や馬の持ち主に懲らしめられ、お詫びの印として良く効く薬を渡したり、河童を助けたお礼に良く効く薬の作り方を教えてもらったという話は有名である。

昔、利根川下流（現在の佐原あたり）には、川と川に挟まれたシマと呼ばれる陸地がいくつもあった。その一つのシマに住む、ある親孝行な息子が、足を痛めている母親の為に川藻をとっていた。そこへ現れた河童が母親の事を知りならば、良く効く薬の作り方を教えようと教わった通りにすると母親の足の痛みはとれて歩けるようになった。その膏薬が『十三枚本世散』で昭和48年頃まで佐原の本世堂病院で作られていました。🔪

成分

オウバク末、焼オウバク、楊梅皮末

効能

ほねつぎ、うちみ、くじき、その他筋骨の痛み、骨折、打撲、捻挫、筋痛、腰痛等の消炎鎮痛

今でも『十三枚本世散』に似た薬ありますよお～(*^^*)

それは『下呂膏』^{げろこう}です(^^♪

それではまたッ！(^_-)☆

第二ブロック 江口ブロック長

まずは9・10～9・11の大雨に伴う関東、東北の水害で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。またお亡くなりになられた方々、ご家族の方には心よりお悔やみ申し上げます。

また一日も早い復興をお祈りいたします。

大きな自然災害に見舞われる度に自然の猛威と、自然に比べて人はいかに小さな存在かと痛感させられます。私が住んでいる千葉市も竜巻の被害が出ていますし、今年の夏のお盆前の連日の猛暑日では全国で毎日1,300人～1,500人の熱中症救急搬送者がでるという事態でした。暑い寒いで人が命を落とす時代がやってきたと恐怖をおぼえました。

実際に急激な温度変化と急激な気圧の変化は人間の体をコントロールする自律神経の失調をきたします。それにより血流コントロールを失い、毛細血管の詰まりを生み出し様々な疾患を起こします。なんとなくだるい、意味もなくイライラしたり、肩や首のこり、背中が痛い、目の奥が痛いなどの自覚症状があらわれる「不定愁訴」が起こります。不定に秋に心が訴えると書いて不定愁訴です。

皆さんも体調管理に留意して自然の猛威に対処しましょう。

第一ブロック 溜ブロック長

今年の夏、お盆前は過去に例がないほど真夏日が続き猛暑でしたが、お盆過ぎは一転して秋模様の日々でした。

そして今年も大雨による災害が発生。鬼怒川の堤防決壊により大きな被害がありました。昨年は広島での大雨による土砂崩れの災害。御嶽山の噴火による災害。もちろん4年前の東日本大震災も未だに復興が進まず、放射線の影響も残ったままです。

そして今後、心配なのは、首都圏直下型地震、東海、東南海、南海地震です。

日本列島は4つのプレートの上であり、世界で最も自然災害発生率の高い危険区域と言われています。

備えあれば患いなしと言いますが、食糧や衣類、貴重品は勿論。救急箱の必要性です。拡張においてもその点をアピールして置薬の大切さを訴えて行きましょう。

草加営業所

はじめまして、草加営業所の小崎です。

6月に入社してから、あっという間の3ヶ月でした。

営業所の皆様には親切に教えて頂き感謝感謝の毎日です。

早く貢献出来るようにと思っておりますが背伸びせずに今出来ることを確実にやっていきたいと思っております。

あっ、普段は背伸びしているわけではなく普通にサイズが大きいだけです(- ;)
身体はこれ以上成長しません皆様には中身の成長を見て頂ければと思っております。

小崎、一生懸命頑張ります(^)ゞ

千葉営業所 石井 剛志

車から見る景色も黄金色の田んぼで稲刈りが始まると秋を感じます。実りの秋ですね。お伺いするお客様から忙しくて大変だよとか今年の出来栄えの話もお聞きします。今年も無事に収穫を迎えることができたことの安堵や充実した表情が伺えます。今年も天候不順や記録的猛暑で作物自体もそうですが作業をする人にも過酷だったようです。当然の事ですが「実り」の言葉には「1 草木や穀物などが実を結ぶこと。2 努力してよい結果を得ること。成果。」の意味があります。自分にとって実りとは何か？仕事で言えば成果ということになりますが、お客様とよい関係を築いてこれたか、お客様に少しでも満足を与えることができたか、1日を終えて充実した日だったと感じることができたかと自問すればまだまだ足りないことも沢山あります。稲が実るには田起こし前の準備から様々な作業があり収穫後も出荷するまでの工程があり、そのどれも疎かにすることはできません。同様にお客様が満足を得られるよう実りある関係を築いていくためには、お客様のために何ができるのか常に考えて行動していきたいと思えます。少しでも頼りにして貰えるようなお薬屋さんになれる様、一人ひとりのお客様との出会いをより豊かにしていきたいものです。

宇都宮営業所

今年の夏は非常に暑く、しかも春先から30 越えの日々が続きとても長く感じましたね。おかげ様で毎年恒例の「酢」の販売も絶好調!?でした。

ところで酢の効能効果をお客様に提案する際、今までは乳酸が疲労の原因物質であり、その乳酸を分解するのが、黒酢のクエン酸(サイクル)である事を提唱してきました。

ところが、ところが・・・!!

先日某TV番組を観ていたら「乳酸は疲労物質ではない(悪者ではない)」正直びっくりしました。健康アドバイザーとして恥じるべき、ずっとお客様を騙していたのか・・・と。

乳酸はエネルギー源であり、老廃物ではないのです。

ただ、乳酸が酸性物質であり、酢のアルカリ性が体をほぼ中和状態にしてくれる事は間違っていないのですが・・・。

体内の糖質が増えれば、乳酸の量は増えます。

つまり、甘いケーキなどを沢山食べることにより、乳酸量が増加する。

でもケーキを食べて疲れる人はいませんよね！

乳酸が疲労物質ではない証拠。

それでも疲れたら甘いモノ(実は逆効果らしい)ではなく、酢などのクエン酸を摂るのがベストなのは、どうやら間違いではないらしいです。

さあ～、後期も頑張ってくださいませ!!

水戸営業所 稲村 忠彦

こんにちは、今年は異常に暑かったですね。

何故、今年はこんなに暑かったのでしょうか？今年、これほどまでに暑かったのには、エルニーニョ現象？オゾン層の破壊？色々と言われていますが「エルニーニョ現象」皆さんご存知ですか？これは、太平洋東部の赤道付近から南米にかけての海水の温度が上昇する現象の事を言うそうです。（海水の温度が上昇するのはオゾン層の破壊も関係しているかもしれませんね）

エルニーニョ現象は、4～5年に一度ぐらいの割合で発生し、一年～一年半影響を及ぼすそうです。

では、9月～の今年の秋は？と言うと、気象庁の発表では晴れる日が多く、全国的に気温が高い可能性が大きいそうです。熱中症は夏だけではありません。これからの秋の運動会の際にも注意が必要です。

スポーツの秋、食欲の秋、暑い夏を乗り切り、体も楽になり、何でも美味しい季節がやって来ます。

さんま（秋刀魚）・さつまいも・新米・美味しいものを見ると、食べたくなる気持ちになり、食欲が沸きますね。炭火で焼いたサンマ🐟に大根おろしをかけて...想像するだけで生唾が出てきますね。

熱中症だけでなく食べ過ぎにも注意しましょうね。

「食事」と「運動」どちらも大切です。健康にも注意を！！！！

仙台営業所 氏家

おかげさまで、9月で入社して1年になりました。

諸先輩方にご指導して頂き、2年目に入る事ができました。

入社してから、iPad操作がわからず苦労しました。今もうまく使いこなせていませんが、なんとかやっています。

お客様にも訪問を重ねていくことで顔を覚えて頂き、かわいがって頂けるようになりました。

8月末に登録販売者の試験があり、初めて受験し難しいと感じました。

知識不足で正が誤かわからずだいぶ苦戦しました。来年こそは登録販売者GLを読み勉強して合格を目指したいと思います。

この秋から2年目になるので、お客様に良いご提案をし販売につなげられるよう頑張りたいと思います。

山形営業所 平岡

山形 秋の定番 芋煮汁

アウトドアがブームになるずっと昔から、山形の秋の定番といえば「芋煮会」。秋晴れの休日ともなると、学校や職場、気の合った友人たちと、広い河原のあちこちに芋煮汁を囲むグループができます。鍋を囲んでワイワイ・ガヤガヤ...、シンプルな鍋料理は、まさにアウトドアクッキングの原点？です。芋煮汁は同じ山形県でも、味噌仕立て・豚肉入りの「庄内風芋煮汁」と、しょう油仕立て・牛肉入りの「内陸風芋煮汁」の2つの味があります。どちらもその美味しさを譲らず、大論争になることも...。それほど山形県人に愛され親しまれている芋煮汁、今度の休みに河原で芋煮パーティはいかがですか？最近では、芋煮汁をメインにバーベキューを組み合わせ、といったメニューも好評です。

柏営業所

各地で稲刈りの季節。

早稲（わせ）・中稲（なか）・晩稲（おく）に時期を分けて収穫が進みます。

千葉県北西部では陸佃も多く、化学肥料をやめて自然界の肥料で米を育てる試みが見られます。黒酢をへりで散布した稲が新米として見かけられます。

化学成分をつかわなくなってきたと同時に薬も漢方生薬が見直されてきました。

そもそも東洋医学主体だった日本がなぜ西洋医学になったのか。

調べてみると、一枚の写真に結びつきます。



上段の中心より右側の髷を結っている男が西郷どん

中段の真ん中にあるのがフルベッキ博士とご子息
下段左から二番目が明治天皇

明治維新に関連した写真です。

フルベッキ博士はフリーメーソンに属していて、フリーメーソンといえばロスチャイルド家につながります。

この明治五年頃から開成塾を含む多くの教育機関が、「世の中愛よりゼニやで！」にガラッと変わったそうです。

時間を経て、一度追いやられた東洋医学がにわかに見直されています。

化学物質で作られた肥料ではなく、アミノ酸ビタミン類を豊富に含む黒酢を肥料にする試み。広がるといい。

木更津営業所 今井 孝

暑い夏も終わり、ようやくしのぎやすい季節となってきました。

木更津営業所にも、8月から木更津営業所にも、待望の新人が入社して、現在は4名体制になり、今までになかった競争意識が各自に生まれ、良い風が吹いています。

新人同行に付くと、毎回再認識するのは、当たり前的事ではありますが、1軒1軒に全軒に一生懸命に商品の紹介をする事の大切さです。固定観念を無くし、取り組む事。それを改めて感じさせられます。

新人の甲斐君は、今は仕事が楽しいと前向きに取り組み、今後はその部分を大切に、伸ばしていけるよう、自分も入社した15年前を思い出し、営業所全体で、一緒に成長して行けるよう取り組んで参ります。

大宮営業所 岩本

あの暑かった夏が懐かしいくらいあっという間に秋になってしまいました。

このところ毎日のように雨が降っていますね。

子供の頃はてるてる坊主など作って運動会やお出かけ前に部屋の窓にぶら下げてました。

今のお子さんたちは作ったりするのでしょうか？

このような雨続きの天気の際は親子で一緒にてるてる坊主を作ったりしてコミュニケーションをとるのもいいでしょうね。

また、秋といえば、読書の秋ですね、先ほど、芥川賞を受賞したお笑い芸人の又吉さんの火花を読みたいと思います。

本社 谷川

わたしのオリンピック

2020年東京にオリンピックがやってきます

競技場の問題やエンブレムの問題で、今はいろいろと騒がしいですが

私は大いに楽しみたいと思っています(*^-^*)

観戦はもちろんの事、出来ればオリンピックに参加したいのです。

ま、まさか・・・選手ではありませんが～(-_-;))

ボランティアで参加！！

ギャラリーの誘導やプレー進行の為の色々なお手伝い！！

ありますよね～きっと！！

【Be quiet】のプラカードを持ったりして・・・

目下、わたしのオリンピック 楽しい目標です(*^^)v